

日本GAP山形支部報

ユニバーサル メッセージ

No. 11



日本GAP山形支部機関誌

ユニバーサルメッセージ11

信念 柴田文子 --- 1

仙台・山形合同支部大会に参加して
伊藤達夫 --- 2

私たちにとって大切なこと 田村伸一 --- 4

礼幌へいて 田村嘉彦 --- 5

対談 久保田八郎 --- 6

おたより紹介 --- 9

仙台山形合同支部大会報告 --- 10

1

最近、通リ魔殺人とか一家心中
 事件、交通事事故などの痛まし
 悲しい事件や事故が報道され
 一般人を恐怖のどん底に落し
 れています。
 私達は誰もが日常生活におい
 て身の安全と保障を願っていま
 す。ふりかかると不幸がいつか
 身に降りかかるといふことがあ
 ります。不幸な事件や事故から
 身を守ることはできず、自分
 が身を守ることはできず、自分
 そは、ただ一つしかありません。
 分は、だんなのことごとく、絶対
 大又、念を、つと、鉄より、固
 い信念を、つと、以外に、自分
 守る方法はないと思ひます。
 何物にも決して動じる事、何
 が起ころうとも絶対大丈夫です。
 対丈夫だ、自分は何があつても
 悲、つと、夫、自分、信念、確
 信、念、を

の通り、自分が常に抱いて
 いる信念の内容によって私達は
 人生を過ごす。人生とは



柴田文子

明るく、豊かで建設的な状態！
 宇宙的な状態に保っておくとい
 うことも大切だ。
 「類は類を呼ぶ」という法則

恐ろしい。いつか身が不幸が
 襲いかかるといふことがあ
 ない。それから逃れることも
 のような不幸な状態を引き寄
 てしまう。どうしよう。
 絶望的に考えることもあ
 らず、愛情を持って接し、あ
 と愛情を持って接し、あ
 物の中に見るようにならば
 意識の中に見るようにならば
 起すことなや悲しいことな
 幸なことなや悲しいことな
 る。すまは、ありませぬ。
 に存在して、今、その意識の
 に存在して、今、その意識の
 へた、と、今日は、外に出
 が、よいと、が、電車に、外
 よい、と、が、電車に、外
 に、自分、絶対、大丈夫、だ
 は、いつ、でも、自分、守、つ
 いる、生活、すること、が、この、物、決、ま、な
 の、中、で、住、ま、る、為、の、物、決、ま、な
 いかと思ひます。

いた風格が漂う洗練されたイメ
 ージでした。しかし、暖かい類
 戸の海の近くに住んでいる私に
 は、街を歩く人々の表情に、明
 るさの中にいちまつの憂いとさ
 びしさがあるのを感じ取りまし
 た。これは多分に東北地方の厳
 しい自然がもたらす風土の影響
 が大きく作用していると思わざ
 るを得ませんでした。改めて人
 間が受ける風土の影響の大きさ
 を痛感いたしました。

翌日の大会には各地から5名
 もの出席があり、とても盛大でし
 た。会場の雰囲気は、何かヒー
 ンと張りつめた様子を感ず、あこ
 むきな求道精神を感じ、あこ
 れが仙台、山形大会の4ドな
 んだなあ、と思いました。

講演は、素晴らしく、とても参考
 になり、自分の足りないところを反省
 させられ、「も」という衝動に
 実践しなければ」という衝動に
 かられ、会長が「あ、しやっ
 たら、後にはないかと思
 います。」

ダムは、原真に帰る」と
 が大切ではないかと思
 います。

GAP設立の目的が、スペース
 グラムへの協力であり、「知る
 る運動」であるならば、この道
 をはずれて、GAPの存在する
 意味はないことになり、宇宙
 宙からの訪問者の中で、感
 「無限なる者の法則を真面目に
 追求しようとする地球の少数の
 人々は、他人を導くよう努力す
 る必要があり、導くよう努力す
 他の世界があり、導くよう努力す
 けるつもりです」とは、つきり
 言っているに努力する限り必ず
 る運動」に努力する限り必ず
 ラグズとの一体感を強めてス
 ペースプログラムの存在価値が
 にこそGAPの存在価値がある
 ことを忘れぬようにしたいも
 のです。母校の中、高校の図書
 室に「宇宙からの訪問者」の本
 を寄贈することも効果の大きい
 方法だと思えます。

何冊かを取り寄せて、早く本
 屋さんに早く本屋さんに早く
 依頼しました。この本が元
 中学と高校の図書室に置かれ
 ことによった、カルマを持つ

若人の目に止まり、宇宙へ目を
 開かせることは、私にとっ
 本當に胸がふくらむような
 を覚えます。次代の日本と世界
 の運命を背負って立つ青少年が
 高次な宇宙的フレイリングを身
 につけるぐらい重要なことはな
 いと思えます。私達が自分のサ
 イフの許す範囲でこの運動に協
 力することは、尊いことなの
 ないでしようか。そうゆう人
 づらグイズは決して見捨てるこ
 とはないでしよう。

今回の私の仙台訪問で山形支
 部の皆様と親しくお会い出来
 たことを感ずる大いに出来
 山形で開かれた大会には出来
 だけ出席したいと思っております
 す。北と南、山形と松山との間
 には大きな距離的隔たりがあり
 ますが、お互いの友情に、い
 かの障害にも、お互いの友情に
 同じ志の為に共に努力いたしま
 しよう。皆様の健康とご多幸
 を心からお祈りいたしてお
 す。このたびは本當にお世話
 になりました。

私庫にとつて大切なのは、自
然の雰囲気を感じながら、
久保田先生の言われる、自己の
内部に宿る、宇宙の英知ある意
識を自覚して、マインドをそ
の方向に近づけるよう努力する
ことではないかと強く感じる次
第です。

5
また、最近思ったことですが、
声に出して言うミラクルワード
これは非常に効果があるように
です。私の学校では出席をとるの
ですが、その時自分でも驚く位
大きな声で返事をしたのですが、
そうすると元気がなか、た自分
なのに、なぜか体中で自分は元
気がんだと納得してしまつたん
です。そのあとは妙に楽しく一
日を過ごしました。不思議なく
り精神状態が変化したのでびっく
りしてしまいました。
GAPにいて熱心に努力して
いる人は、未来へ未来へと時を
つなげていけるように思えます。
どんなことにもくじけないうつ
なその中で自分も一杯努力し
ていこうと思つていきます。み
さん、頑張りますよ。

札幌へ行つて

青森市 田村嘉彦

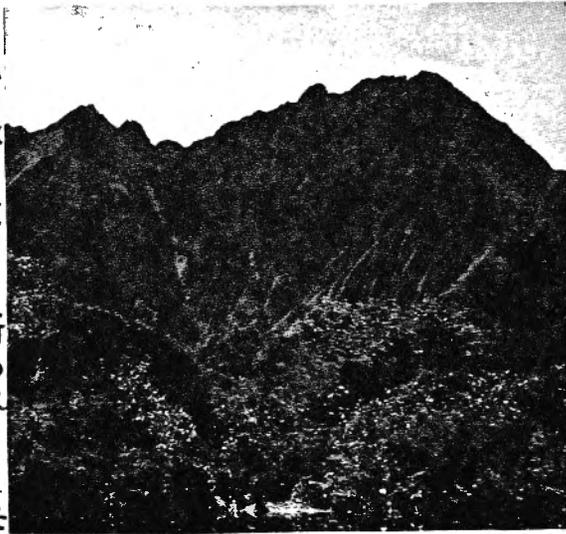


深夜00分、青森を出発、4時
に函館へうすくしうみかけて汽
車の窓から以外と長い時間つづ
く海の風景がとても幻想的で精
妙な美しさを表現してました。
いつしか海は消えて広大な平野
に変わりましたが、美しさと落ち
着いた雰囲気あたり一面を占
めていたように感じた。
めしばらくして突然巨大なビル
の建立するマンモス団地が現わ
れました。そしてこんどはびし
りと家とビルが横木を並べたよ
うに広大な平野に横たわつてい
るのが見えてきました。これが
札幌、前から来たいと思つてい
た札幌でした。その中にゆとり
と落ち着いた。その中で見た街と
は違う雰囲気をかもしだしてお
りました。
札幌・旭川支部大会会場は駅
近くの石狩会館、みなさん日本

の果から果まで見えておられま
した。
最初はアメリカ南米宇宙考古
学の旅の映画上映、そのすばら
しさと見ておられる方々の波動
の高さと雰囲気は圧倒され、胸
のつまる思いです。
一時過ぎからの先生のご講演
先日の仙台・山形合同支部大会
の感激さめぬ私には又、輪をか
けてのくいいずにはいられない
深慮なお話し、みんなの真剣な
お心が伝わつてくるようでした。
先生のお話しは奥星のオキへの
本来の交流を信念をもってやり
たいと、意識の中へ刻まれる思
いでした。
終了後の二次会、三次会と伊
藤さん、石川さん、そしてみ乃
さんの暖かいお心づかいに感嘆
し、今回の私の旅は決定さと横
極さを得るためのものごしたの
で、このような人々の接融は、
私に大きな進歩を与えてくれた
と思ひます。札幌・旭川のみな
さん、そして遠く群馬、松山、
仙台、山形からみえらました
みなさんにあつちお礼したいと思います。

対談

久保田八郎



去る六月七日に行われ、ました
札幌・旭川合同支部大会の翌日
札幌がらの帰途、車中で仙台の
柳村氏、石田氏と交えて、語り
の四名による四時間半に及ぶ対
談の一部です。

「金星人には黒人・白人とい
った肌の色の違ったところな
ら、私に似ているところでは、
東洋系に似た人が多いようです。
例えばオリソンという人の顔は
東洋系の顔で白人系の顔ではあ
りません。金髪ですが顔は東洋
系です。もちろん白人タイプ
の人もいます。黒人がいる
かどうかは聞いていません。ア
タムスキーの「宇宙からの訪問
者」のオニ部の「宇宙船の内
部」によると、一人だけ銅色の肌
をした人がいます。これは黒人
を示しますが、これは金髪以外の
別な惑星から来た人だと思いま
す。」

「私が思うには一惑星が何年
もかかって人種が同一化して同
じような人種になると思っ
すが、やはり惑星間同士の結
婚というところで、結婚は案外少
ないと思います。特に火星と交
流しているのはいないようです。
火星人は、あまの他、火星と交
流しているのはいないようです。
火星人は、あまの他、火星と交
流しているのはいないようです。」

「地球人よりももちろん歩
ているようですが、金星人より
劣るらしいです。」

「一惑星は一つの言語である
のに地球がこのように多くの言
語をもつことは、マインドを初
制すべきはないのと同じくらい大
な障宮になつていっているのでは
ないか。」

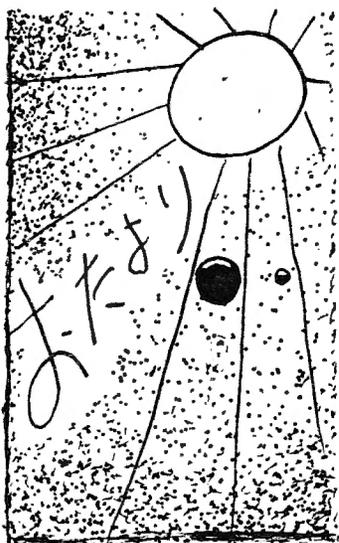
「大変な障宮です。世界で四百
数十カ国語あるはずですが、だ
らう地球も一つの言葉に統一した
ずかしのいいけれども英語なら英語
にするとか……」

「これから日本が侵略された
場合ですが、我々も立ち上がった
て戦わなければならぬのでし
ょうか。私は戦いはしないよう
にしたいのです。」

「非常にむずかしい問題です。
個人個人の立場が皆違うのでね
家庭環境とか、いちがいに言え
ないけれど、少くともこの
前のオニ次大戦を考えた場合、
侵略された場合、その例が南京
大虐殺、マニラの虐殺があり

先日はずばうしい大会に参加
 させていただき、久保田先生を
 はじめとすみなさまのすばら
 しいお話しを聞くことができて
 たいへんうれしく思っております。
 わたしは口ベタのせいもあり
 て他人と接触するのは大のにか
 ずです。そんなわけで、ひじよ
 うに心ぼそい思いで仙台までゆ
 きました。
 G A Pの方たちが集うところ
 には、二・三度顔を出したとき
 りで、あまり親しくかかっている方
 もおりました。パカカカウの席
 ホテルや会場、パカカカウの席
 ほどいろいろな方が話しかけて

秋田 工藤真記子



下さりととも感激いたしました。数
 人の方も新しい顔を見つけた。い
 て下さった強くなった。心が安ら
 ないんだと強く思いました。
 ぐのを感じました。
 なまた集まったみなさんの高次
 な波動を感じた。緊張してしま
 ふんいきに少々緊張してしま
 ました。が、不思議と日常の雑多
 な思いが、悩まされていた自分が
 その時に消えていました。
 ユニバーサルメッセージNO10
 にあった久保田先生のことばと
 共通する思いを体で認識できた
 思いがします。すなわちグル
 プ活動の意義についてです。秋
 田にはもちろん支部はありませ
 んが、佐々木さんをはじめとす
 るすばらしい方たちがいます。
 彼らと協力していただく。どん
 なにお互い得るものがたくさん
 なのか。お互い得るものがあるこ
 とだ。ろうか。わたしはこれを機
 会に、可能性のあることを、勇
 気を持ってチャレンジしてみよう
 う。は出かけて行って多量のA

Pの方たちと接触が持てるよう
 努力してみたいと思います。
 今までは、お金がない仕事があ
 るからなどと言っては、自分を
 ごまかしていたのです。創造
 主は、信念を持ったものに必要
 え、信念を持つものにはよき結
 果をもたらしてくるものであ
 ります。不可能など言うこと
 はあるはずないのです。まして
 やわたしの喜んご成就に向か
 かな願いの喜んご成就に向か
 わせてくださることにしよう。
 これからも山形支部のますま
 すの発展を心からお祈りして
 おります。がんばってください。
 そして、どうもありがとうございます。
 いました。

本誌バックナンバー

8・9・10号残部あります。
 ご希望の方は、お名前を
 込みください。

